

○ [改定] 勝山市都市計画マスタープラン（案）にかかるパブリック・コメント意見一覧

連番	該当ページ	意見	市の考え方	計画への反映
1	P48	<p>公共交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転ができなくなる年齢を迎えることに不安がある。</li> <li>・公共交通が便利に利用できるような対策を立ててほしい。コミュニティバスを午前中に2本、午後も2便は走らせる工夫をしてほしい。</li> <li>・タクシーの運行数が少なく、夜間はほとんど利用できない状況。急な受診に不安を感じる。</li> </ul>	<p>本計画（案）では、高齢者や通学者などの日常の利便性を確保するとともに、交通基盤の維持・効率化を目指すものとしています。</p> <p>公共交通に関しては、関連計画である「勝山市地域公共交通計画」にて具体的取り組みや方向性を定めており、今後事業者等との協議や施策の立案等を進める中で、従来の定時定路線のバス運行形態からデマンド型（利用者の予約に応じる形で、運行経路やスケジュールを合わせて運行する形態）への見直しなどを予定しています。またその他の交通手段についても、より利便性が高く、市民生活に則した公共交通の形成を推進してまいります。</p>	修正なし
2	P53	<p>ジオアリーナの使用について（中学校再編で、中学生も部活動や体育の授業で利用する計画の件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来の市民の活動やイベント開催に不便が生じる。</li> <li>・中学生にとっても、毎日同じ場所で落ち着いて、効率的練習に不都合が生じて、かわいそうである。</li> <li>・担当職員と、教員は、そのやりくりが大変な精神的負担になると思う。無駄な労力は必要ないと思う。</li> <li>・以上、中学校がジオアリーナを使うのはやめていただきたい。</li> </ul>	<p>本計画（案）では、長山公園は、中学校の再編、中高併設・連携に合わせて施設間の連携を図るほかにも、桜の名所として、また、勝山市体育館ジオアリーナと連携し、市民のスポーツ活動や憩いの場としての活用促進を図るものとしています。</p> <p>ご意見の内容に関しては、現在、「勝山市立中学校再編計画（令和4年3月策定）」に基づき、「勝山市立中学校再編準備委員会」にて具体的方向性や内容に関する協議を進めており、その中で、いただいたご意見を踏まえた対応を検討してまいります。</p>	修正なし
3	P53	<p>長山公園について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「中学校の再編、中高併設・連携に合わせて～」という文章についてはカットしていただきたい。</li> <li>・中学校再編については、なぜ市民の意見を充分聞かないで強行されたのか理解できない。もう一度考え直していただきたい。今の若い子どもたちの親の意見を聞いてほしい。</li> </ul>		

○ [改定] 勝山市都市計画マスタープラン（案）にかかるパブリック・コメント意見一覧

連番	該当ページ	意見	市の考え方	計画への反映
4	-	<p>多文化共生について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人口減少・高齢化」の対策として年々増加傾向にある技能実習生等をはじめとする外国人居住者の方々との共生について、プラン内に記載を含めてはいかがか。</li> <li>・外国人居住者と市民との交流の機会や場があまりなく、地域ぐるみでの受け入れ体制が制度面でも市民の意識の面でも確立されていないように思う。</li> <li>・特に子育て世代からは外国の方々との交流の機会を熱望する声が多く、地域での交流活動や多文化共生策を強化することにより双方にとって住みよいまちづくりに繋がるものとする。</li> </ul>	<p>市町村マスタープランは都市計画法第18条の2に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」として定められ、本計画（案）においては、都市計画分野を中心とした持続可能なまちづくりの方向性や進め方等を示すものとしています。</p> <p>また、都市計画とは、同法第4条にて「都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画」と定義されています。</p> <p>本計画（案）P31にて、市民と行政が育む協働のまちづくりとして、まちづくりへの人々の関わりについて基本方針を記載していますが、多文化共生に関しては、本計画（案）の上位計画である「第6次勝山市総合計画」にて、10年後のまちの姿を実現するための基本的な考え方の一つとして「性別、年齢等にとられない多くの人の参画」を掲げています。今後、市内で生活する外国人に対応し、多文化共生を進めるため、相談体制の強化、外国語による生活情報等の提供、外国人と市民の交流などに取り組んでまいります。</p>	修正なし